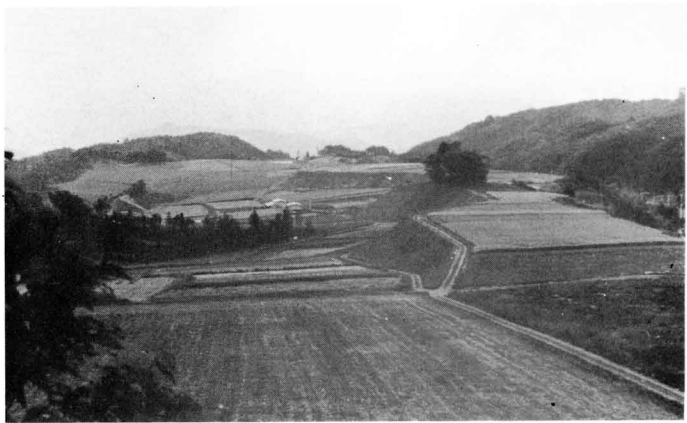


え りゆう だ
江 竜 田

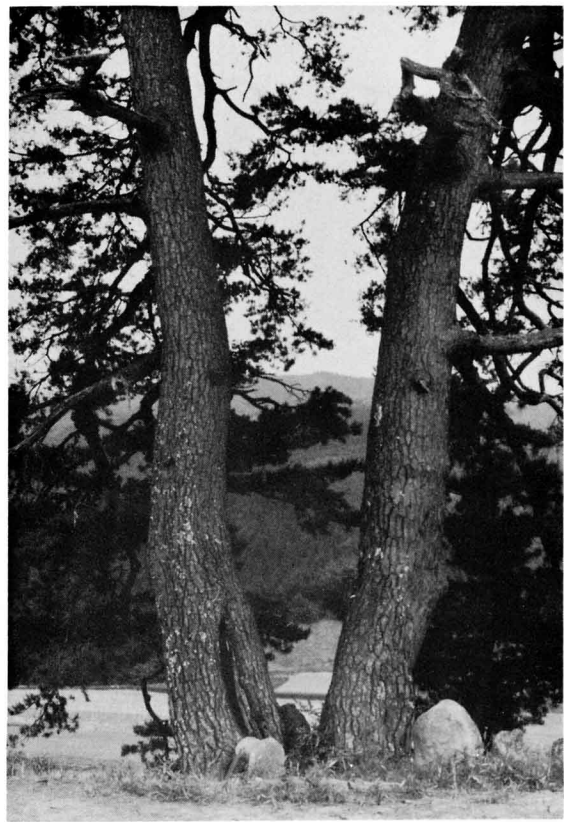
大字渡瀬字江竜田、西の沢、前の沢地内。
289号線の江竜田峠を下りはじめると、正面に八溝連山、左方に阿武隈最南端、その奥に築波山をのぞむ一大パノラマが開けまさに絶景。また、妙見山のすそには紅岩鉾山跡（金山）があり、部落前方には30ヘクタールにおよぶ公団開発の飼料畑が開け、その中央に高砂の松が聳え部落のシンボルとなっています。村指定の無形民俗文化財「渡瀬の獅子舞」、伝承の地でもあります。



▲公団により開発された飼料畑全景



▶高砂の松（相生の松）



▼江竜田飼料畑雪景と八溝の連山



▲江竜田共同墓地の山桜

高砂の松▲

